

久慈地方特産やまぶどうの研修会を開催しました！

久慈地方ヤマブドウ振興協議会（会員 10 名）では、栽培技術の向上と生産者の相互交流、やまぶどうの生産振興を図るため、現地研修会（年 4 回）を開催しています。

第 2 回の今回は、7 月 31 日に野田村の現地ほ場で行われ、生産者や関係者 10 名が参加しました。

研修会では、普及センターから、今年はやまぶどうの結実状況や、今後の気象経過に応じた栽培管理について、特に今年は昨年同様に高温で推移し、過去一番早い開花期となっていることや、梅雨期のべと病などの病害に注意するよう説明しました。

参加者からは、「（果実の黒点症状を見せながら）この病害は何か」、「紋羽病が発生しているが、防除方法は？」など質問が出され、情報交換が活発に行われました。

研修会終了後は、参加者が自由にほ場を見学し、栽培管理のノウハウを共有した様子でした。



研修会の様子



結実したやまぶどう